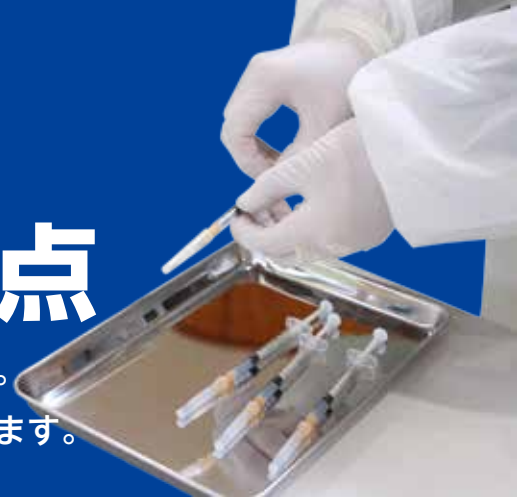


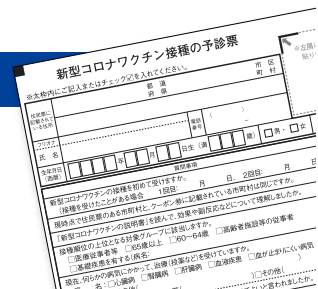
# 新型コロナウイルス ワクチン接種の注意点

接種会場に行く前に、準備をお願いしたいことを掲載します。  
事前に確認して準備することで、接種がスムーズに受けられます。



## 予診票を書いておきましょう

予診票の内容を、受付で確認します。予診票を事前に書いて来場すると、受付がスムーズに進みます。治療の状況やアレルギーのほか、接種日当日に自宅で計った体温も記入してください。



## 治療（投薬）中の方は、かかりつけ医に事前に相談しましょう

予診票の中には「かかりつけ医に予防接種を受けてよいと言われましたか」という項目があります。治療（投薬）中の方は、かかりつけ医にあらかじめ相談してください。



## 接種券のシールは、はがさないでください

接種券（クーポン券）は、シール状になっています。はがす・貼るなどの作業は事務職員が行います。接種券は、はがさないでそのまま受付に出してください。



## 肩を出しやすい服装で会場に行きましょう

ワクチンは肩に接種します。袖をまくりやすい服など、肩を出しやすい服装で接種会場に来てください。  
※どのくらい肩（素肌）を出すのかは右写真を参考にしてください。



## 引率者が付き添うことができます

ひとりでは不安な人や介助が必要な人などは、引率者が付き添うことができます。会場の混雑状況により、接種後の経過観察中は、引率者は会場の外で待ってもらう場合があります。

会場で車いすを貸し出しています。

## 詐欺に注意！

手紙や電話などで「優先的にワクチン接種ができる」と誘い、お金を要求する詐欺が発生しています。ワクチン接種は無料です。決してお金を振り込まないでください。

## 高齢者施設などでの接種

6月から高齢者施設などでのワクチン接種ができるよう、実施に向けて関係機関などと調整中です。決まり次第、順次入所者などのワクチン接種を始める予定です。

◆問い合わせ 保健福祉課新型コロナウイルスワクチン接種対策室 (☎85-7185)